

# くらしを応援する市政実現に頑張ります



## あなたの身近な相談相手 さわと英信 の市政政策



下田市魚市場 金目鯛の水揚げ

### 子育て支援の充実を 子どもの貧困に手をさしのべよう

学校や幼・保育園を統合することは、地域コミュニティを壊してしまいかねません。一人ひとりが大切にされる教育が求められます。

### 子どものための 三つの無料化

- 通園、通学バス代の無料化  
(必要経費年間 約500万円)
  - 保育料、幼稚園授業料の無料化  
(必要経費年間 約7600万円)
  - 給食費の軽減、無料化をめざします  
(必要経費年間 約8800万円)
- 学校施設の改善、競技会参加費の補助  
● 学童保育の充実拡大(下小・稲生沢小・朝日小)

### 若者に仕事、 まともな生活できる雇用を

給料は安く、物価は高い、職場が少ないのが下田の現状です。若者が家庭を持てる町にしたいと思います。

- 若者の定住支援を充実させます。
- 上下水道、学校給食、清掃などの業務委託を見直し直営に戻します。
- 臨時・パートの待遇改善を求めます。
- 市役所の長時間労働を改め、退職者不補充の合理化をやめさせ必要な職員の採用を求めます。
- 地元でエコエネルギー事業を進め雇用の拡大を図ります。



### 市独自の給付型奨学金制度 をつくろう

医師、看護師など不足している人材の育成、勉学を望む若者の支援をしよう。

### 特養老人ホーム待機者六五人

市内特別養護施設は二ヶ所、定員160人、待機者は解消されていません。認知症高齢者が1500人にもなると推計されています。

### 高齢者が安心して 暮らせる町に

- 特養老人ホームの増設、年金で入れる施設を
- 国民健康保険税の引き下げを
- 地域包括支援センターの充実を
- 訪問介護、デイサービス  
の充実を
- 障害者福祉の充実を求めます。



### 下田メディカルセンターを 充実しよう

- 医師等を確保し患者や家族に優しい医療、診察日を増やす必要があります。
- 公立の救急病院として充実を求めます。
- 薬の院外処方、病院食の地元参入等で、地域で支える医療を求めます。



### 地産地消で生業、観光の再生、 人口減少を食い止めよう

市内商店街の衰退、少子高齢化の現状は危機的です。あらゆる場面で地産地消を進めて地元を潤し、雇用拡大、市経済の好循環をつくりだしましょう。

- 農林、漁業を大切に四季型国際観光地、歴史豊かな下田を発信します。
- 庁舎等の建設は地元業者優先とさせます。
- 公契約条例の制定を求めます。

### 水道事業の民間委託や 運営権を民間に売り渡す 民営化に反対します